※構想のため設計時に変更 となる場合があります。

屋 外



◀災害時は非常用 発電設備で電力 を確保する

駐車場:7台 身障者用駐車場:2台

避難ハッチ 降下場所

マシホールトイレ

不駄履き部分

蓄階

非常 開発

簡易シャワー展開場所 建物入口



▲使い方の研修、災害時の仮設トイレスペースとして利用

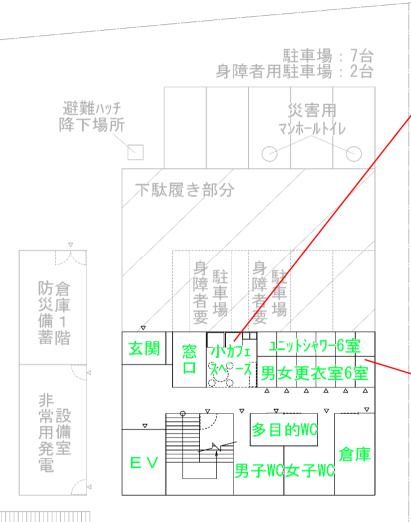


▲簡易シャワーを展開して入浴できるスペース

1 階

構想段階イメージ図

※構想のため設計時に変更 となる場合があります。





▲平時の施設利用者の憩いのスペースとして利用



▲防災宿泊研修や災害時に入浴できる場所

※構想のため設計時に変更 となる場合があります。





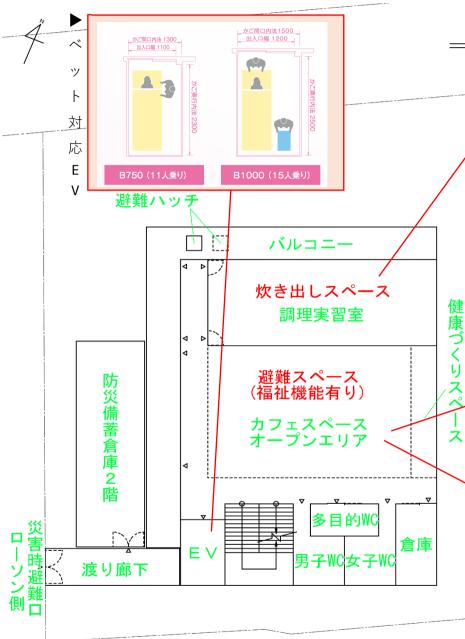
▲炊き出し訓練や災害時の炊き出し 場所、こどもの居場所として利用



▲健康づくりのサポートとして、体重 測定や血圧測定ができる機器を設置 する場所



▲放課後のこどもの居場所や災害時の 要配慮者の方が避難できるスペース として利用



※構想のため設計時に変更 となる場合があります。

3 階



▲こどもの居場所、保護者向け子育てプログラム、青少年支援のイベントや災害時の避難できるスペースとして利用

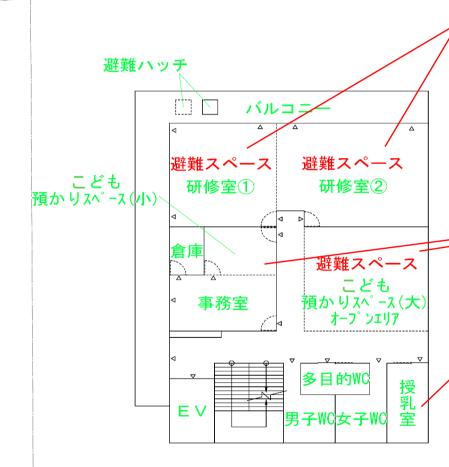


▲ファミリーサポートセンター機能としてこどもの一時預かりスペースや災害時の避難できるスペースとして利用



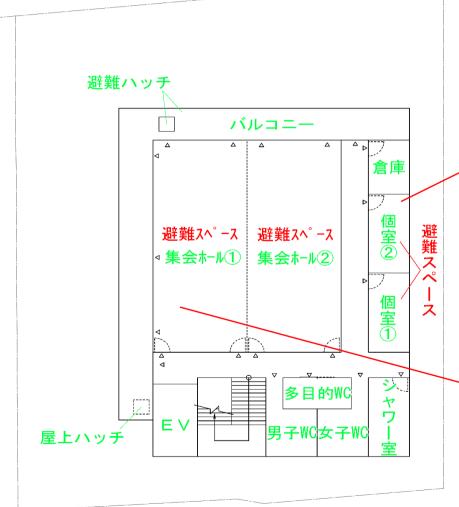
▲平時、災害時問わず母子(乳幼児)の授乳やミルクを作るためのスペース





※構想のため設計時に変更 となる場合があります。

4 階





▲防災宿泊研修や災害時の避難できるスペース(隔離が必要な方)として利用



▲青少年支援のイベント、保護者向け子育てプログラム、 災害を想定した図上訓練、会議室、確定申告会場、避難 できるスペース等さまざまなことで利用

※構想のため設計時に変更 となる場合があります。

R



▲災害時でも建物内の水道等インフラが使用できるように、高架 受水槽、消火水槽、空調室外機(非常用発電機の電力により稼 動)を整備する



屋上ハッチ